

校長室だより(No.17)

令和3年8月31日
丹波市立黒井小学校長
谷口 千尋

熱中症にもまだまだ注意

涼しいところで下校集会



換気に注意して冷房使用



日傘を使って登下校



2学期が始まり約1週間が過ぎました。昨年よりも遅い始まりではありますが、まだまだ暑い日が続いています。新型コロナウイルス感染症にも注意が必要ですが、まだしばらく続きます暑さにも警戒が必要です。

学校では、8月末から再び気温が上昇してきていることから、基本的な熱中症対応マニュアルを再度確認するとともに、水分補給や日傘の活用、エアコンの活用、各自の体調管理の啓発等を行っています。

2学期は、特に以下の点について注意していきたいと考えています。

熱中症予防の徹底については

- 1 天候、気温、湿度等の環境条件に配慮した活動を行います。特に運動場での体育に注意します。
- 2 児童への健康観察や適切な声かけ等の健康管理の徹底をします。特に朝の健康観察を大切にします。
- 3 水分補給と十分な休憩を取り入れます。机の横に水筒をかけ、常に水分を補給します。
- 4 児童の休憩時間にも指導をします。校内放送で水分補給や休憩を呼びかけます。
- 5 児童の体調不良を訴えやすい環境づくりに努めます。保健室に入室しやすい環境づくりをします。
- 6 体調を崩した児童の帰宅後の健康観察など、家庭との連携を密にしていきます。

新型コロナウイルス感染症との関係では

- 1 感染予防のため、養護教諭が指定した窓の開放により換気を確保しつつ、エアコンを利用します。
- 2 マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動を避け、距離を取り、休憩時間を確保します。
- 3 体育での活動時におけるマスクの着用はしません。十分な距離を保ちます。

熱中症が疑われる場合は

- 1 安全で涼しい場所に移動させ、衣服を緩め、マスクを外します。
- 2 水分や塩分(経口補水液)等を補給します。
- 3 必要に応じて体を冷やします。(頸部・腋下など)
- 4 必要な場合は、早期に医療機関に搬送します。